

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.27)No.	6003	(H.26)No.	6003
-----------	------	-----------	------

事務事業名	秘書管理費		
担当部局名	担当室名	室長名	
	秘書室	牧田 優	

会計区分	事業コード	021001
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款	総務費	秘書管理費
項	総務管理費	(小事業名)
目	秘書管理費	秘書管理費

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	5	新しい時代を拓く自立と協働による地域経営
	基本政策	3	持続可能な市政運営
	施策	1	戦略的な都市経営
	小施策	1	戦略的行政の推進
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
市長、副市長の公務を効果的、効率的に行い、市民、団体、国、県等との連携を深め、市政の円滑な推進を図ります。
事業内容
<ul style="list-style-type: none"> ・市長・副市長等のスケジュール管理や調整。 ・出席する会議等の挨拶文等の調整、情報の収集。 ・議会説明の取りまとめ。 ・全国市長会、東海市長会、三重県市長会に関する事務。 ・市表彰事務 ・来客の対応

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.26年度(事業量・取組実績)	H.27年度(事業量・取組計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> ・交際費、食料費の適正な執行管理を行いながら、市ホームページで毎月、支出の状況を公開しています。 ・旅費 1,510千円 全国市長会 4回 東海市長会 1回 他 ・分担金、負担金 1,427千円 全国市長会 428千円 東海市長会 10千円 三重県市長会 958千円 他 	<ul style="list-style-type: none"> ・交際費、食料費の適正な執行管理を行いながら、市ホームページで毎月、支出の状況を公開しています。 ・市長公務予定表を毎月、上旬・下旬に分けて公開しています。 ・旅費 1,679千円 全国市長会 5回 東海市長会 2回 他 ・分担金、負担金 1,507千円 全国市長会 428千円 東海市長会 20千円 三重県市長会 953千円 他 	<ul style="list-style-type: none"> ・旅費 全国市長会 東海市長会 他 ・分担金、負担金 全国市長会 東海市長会 三重県市長会 他 	<ul style="list-style-type: none"> ・旅費 全国市長会 東海市長会 他 ・分担金、負担金 全国市長会 東海市長会 三重県市長会 他 	<ul style="list-style-type: none"> ・旅費 全国市長会 東海市長会 他 ・分担金、負担金 全国市長会 東海市長会 三重県市長会 他

	H.26年度(決算見込)	H.27年度(作成時予算額)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)
①直接事業費	3,797千円	4,136千円	4,136千円	4,136千円	4,136千円
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債					
その他()					
一般財源	(0) 3,797	4,136	4,136	4,136	4,136
人工数					
職員	3.00人	3.00人	3.00人	3.00人	3.00人
臨時職員等	1.92人	1.92人	1.92人	1.92人	1.92人
②概算人件費	(0千円) 25,764千円	25,764千円	25,764千円	25,764千円	25,764千円
①+②総事業費	(0千円) 29,561千円	29,900千円	29,900千円	29,900千円	29,900千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.26年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
市長、副市長の円滑な執務環境を整えることができました。	これまで同様、市長、副市長、職員間でコミュニケーションをとりながら進めていきます。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか 一(施策指標の達成に分類できない)	
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	
本事務は、市長、副市長の執務環境を整えることにより、市政運営に資する内部管理事務と位置づけられます。従って、従来どおりの事務推進を図ることとします。なお、引き続き経費節減に努めます。	

6. 事務事業の取組に関する主な市の計画

--